

<真剣味>③

2015.7.31

最後の試合に。

三年生にとって江南シニアの仲間と大会に参加できるのは8月1日～2日に行われる絆甲子園で最後となります。少ない人数ですがキャプテン(リーダー)を中心によくチームをまとめてくれ、苦しい練習にも率先して取り組んでくれました。元気のないメンバーに対しても悪い役をかってでて、はっきり指示を出しながら刺激を与えていました。今回の絆甲子園ではメイン球場の石巻市民球場での試合、ベースランニング大会、そしてオールスターゲームと選手としてはいろいろ頑張れる内容になっているので、最後まで仲間と協力しながら江南シニアの良さを精一杯発揮してもらいたい。

目指せ「優勝・優秀選手賞・絆賞・ゴールデングラブ賞・早食い大賞」

憧れの全日本大学野球選手権大会・都市対抗野球大会

私は幾つになっても①大学選手権と②都市対抗野球は見るようになります。①は全国各大学リーグの優勝チームが出場し、②は各地域ブロックから勝ち上がった社会人チームが出場する大会です。レベルの高い試合ばかりでとても勉強になります。またどうしても頑張っている新潟県出身者を探してしまうのです。

大学野球に関しては、だいたい5月くらいから各大学リーグのホームページを確認し、どこが勝ち点をとっているのか調べています。やはり私は我が母校中京大学が気になるので愛知六大学リーグをチェックします。その後、他のリーグをチェックし、昨秋の成績と比較しながら楽しんでいます。

今年は大学選手権で優勝した早稲田大学のリリーフで頑張っていたアンダースローの投手が新潟県出身と聞き、「すごいなあ」と思いながらいつの間にか応援していました。また、都市対抗野球に参加しているチームの中にも、新潟県出身の選手がいると思うのですが、残念ながら私では探すことができませんでした。

どうしても自分には出来なかったことなので、調べたり、観たりしながら、毎年野球を楽しんでいます。

できればシニア(中学校野球)で頑張っている選手にも高校だけで燃え尽きてしまうのではなく、少し余裕があれば是非大学で野球をやってもらいたい。更にスキルアップすればそのうえの社会人で野球を磨いてもらいたい。その為にも、その場限りの対応ではなく、その時期に応じた目標を立てながらそれをクリアできるよう努力し、階段を一つ一つ上がってもらいたい。

2015野球サマースクールを開講しました。

7月29日(水)～8月26日(水)まで計5回実施します。(6年生対象)

本日は17名の参加者。室内練習場での約3時間、みっちり汗をかくことができました。メニューは走る(疾走姿勢、墨間タイム計測)、捕る・投げる(握り方・2人CB・1対6CBタイム計測・捕球姿勢・ノック)、打つ(ティ・フリーBatting)の4項目。

さすが最上級生で、人の話は聞けるし、指示通り動ける。本当に素晴らしい。

次回は記載してもらった「うまくなりたい」項目を参考にメニューを考えていこうと思います。共に頑張りましょう。